

# 帝釈山～田代山山行報告

【山行日】2016年6月29日(水) 曇り  
【集合】栃木運動公園P AM 5:00  
【費用】マイカー1台 : 2,700円  
【メンバー】CL:大西 SL鈴木ユ、石川、石田、  
田村、福田夕、渡辺、

【コースタイム】栃木運動公園 P5:00＝馬坂峠登山口  
P8:30～帝釈山 9:20/9:30～太子堂 10:45～  
田代山 11:05～太子堂 11:30～帝釈山 12:45/13:15  
～馬坂峠登山口 P14:00＝岩舟支所 P17:50  
二班: 帝釈山 9:50/10:00～田代山に向かって 11:00  
地点まで歩く～帝釈山 12:00 一斑と合流



2008年6月25日(水)に12名で登った時から8年が経った。群生した素晴らしいオサバ草に惹かれて何回も計画を立てていたが、梅雨のこの時期は雨がが多く8年経ってやっと登る事が出来た。今回もオサバ草を楽しみに計画した帝釈山だったが、今年は例年より花が早く咲き、少しでも良いので残っ



ていてほしいと願いつつ登山口へ向かった。広い駐車場は1台の車しか居らず、やっぱり花はダメなのかと一人落ち込んでしまう。7名それぞれ身支度を整え、トイレとストレッチを済ませ歩き出す。

諦めていたオサバ草がちらほら見え出すとほっとした。

今日は木道が昨日の雨の為濡れて滑りやすい。転ばないように気を付けて山頂を目指す。ワンピッチ歩いた後、二班に別れてそれぞれ山頂を目指した。

私達3人はゆっくり登山道からの眺めを楽しみ、お

しゃべりを楽しんで登った。

帝釈山に近づいた頃、ハクサンシャクナゲの花が咲いていた。ちょうど見ごろで、とてもきれいだ。

山頂に着き、コーヒーと菓子でのんびりと至福の時間を過ごした。

霧が立ち込めて展望が得られないのは残念だが、一斑を追いかける形で田代山に向かい歩き出した。

一斑から山頂に着いたら携帯に連絡が来る事になっているので、木道とどろどろの道を気遣いながら慎重に進む。お昼を食べる良い場所は無く、程よいところで引き返し帝釈山山頂に戻った。

途中、福田さんから折り返すとの連絡を貰い、昼食までの時間をおしゃべりしながら過ごした。

計画より少し遅れたが、4人が田代山の湿原に咲いていた花の情報と共に戻ってきた。

湿原には一面咲き誇ったタテヤマリンドウがきれいで、ワタスゲやチングルマは少しだけだそう。

残念ながら田代山もガスが掛かり展望はなく、山頂でおやつを食べて戻ったようだ。

太子堂の脇に立派なトイレが建ち、とても綺麗なトイレだそう。





いつも困んで食べる昼食の『天麩羅うどん』は、山でかいた汗で失われた塩分補給に役立っている。福田恵子さんは参加していないが、お稲荷さんが作られてご主人様のザックに入れて届けられた。美味しいうどんとお稲荷さんで、空いたお腹が満たされ、デザートに甘いトマトをいただいた。心配した雨にも会わず山頂を後にした。登山口まではあっという間に着きホッとした。今日の山行は登山口までの45分悪路を走ることが一番体に堪えた。車酔いする人は、この山は避けたほうが賢明だと思う。帰りは田島道の駅で休憩をとり、栃木運動公園に戻った。

車酔いにめげず、期待したオサバ草はまた挑戦するつもりだ。

大西記